



2020年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月14日

上場会社名 株式会社バリューHR 上場取引所 東
 コード番号 6078 URL <https://www.valuehr.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 美智雄
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営企画室管掌 (氏名) 藤田 源太郎 TEL 03-6380-1300
 四半期報告書提出予定日 2020年8月14日 配当支払開始予定日 2020年8月24日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第2四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|----------------|-------|------|------|-------|------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年12月期第2四半期 | 2,214 | 4.3 | 342 | △10.3 | 331 | △10.0 | 212 | △12.3 |
| 2019年12月期第2四半期 | 2,122 | 20.6 | 381 | 33.4 | 368 | 200.7 | 241 | 241.3 |

(注) 包括利益 2020年12月期第2四半期 199百万円 (△21.9%) 2019年12月期第2四半期 255百万円 (301.2%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|----------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年12月期第2四半期 | 17.90 | 17.68 |
| 2019年12月期第2四半期 | 20.42 | 20.15 |

(注1) 前年同四半期と比較して、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が減少している理由については、添付資料の2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報」の「(1) 経営成績に関する説明」をご参照ください。

(注2) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2020年12月期第2四半期 | 11,170 | 2,684 | 24.0 | 226.05 |
| 2019年12月期 | 11,829 | 2,593 | 21.9 | 218.92 |

(参考) 自己資本 2020年12月期第2四半期 2,679百万円 2019年12月期 2,591百万円

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年12月期 | — | 13.00 | — | 20.00 | 33.00 |
| 2020年12月期 | — | 7.50 | — | — | — |
| 2020年12月期（予想） | — | — | — | 10.00 | 17.50 |

(注1) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。なお、2019年12月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しており、株式分割前換算で2020年12月期の年間配当金合計予想は35円となり、実質2円の増配となります。

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|------|------|------|------|-----|---------------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 5,024 | 17.3 | 870 | 16.3 | 825 | 2.4 | 478 | △13.6 | 40.38 |

(注1) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(注2) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。2020年12月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

注) 詳細は、添付資料の8ページの「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2020年12月期2Q | 12,170,400株 | 2019年12月期 | 12,155,600株 |
| ② 期末自己株式数 | 2020年12月期2Q | 317,042株 | 2019年12月期 | 317,042株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2020年12月期2Q | 11,840,234株 | 2019年12月期2Q | 11,835,272株 |

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社が約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。今後の見通し及び前提条件に関しましては、添付資料の3ページを参照ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) | 8 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 8 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの事業領域においては、世界各地で新型コロナウイルスの感染が拡大し、日本国内においても5月の緊急事態宣言の全面解除後も感染者数の増加に拍車がかかっている中で、従業員一人ひとりの健康管理と労働生産性の維持・向上に向けた健康増進の重要性が一段と高まりを見せております。

また、企業における従業員に対する健康管理（健診受診と保健指導の実施、メンタルヘルス対策や過重労働対策等）への取り組みは、従来より継続している働き方改革の実践や健康経営・健康投資の推進といった観点、加えて安全配慮義務、生産性向上、企業価値向上の観点からも、ますます強化される傾向にあります。

このような環境のもと、当社グループは「健康管理のインフラを目指す」を事業ビジョンとして、健康保険組合、企業、個人を対象に、独自のシステムを用いた健康管理サービスを以下の2つの事業セグメントにより展開しております。

バリューカフェテリア事業

主に健康保険組合、企業等の団体などを対象としたバリューカフェテリア[®]システムと、これを構成する健康管理各種サービス（健診予約システム、健診結果管理システム等）やカフェテリアプランの提供及びこれらのシステムを使った健康管理に付随する事務代行サービス、並びに健診機関への業務支援サービス等で構成されております。

HRマネジメント事業

主に健康保険組合のより効率的な運営の支援を目的として、健康保険組合の新規設立支援のコンサルティング及び健康保険組合の運営支援としての人材派遣やBPOサービス等の業務で構成されております。

当第2四半期連結累計期間は、新型コロナウイルス感染症による影響でカフェテリアプランの旅行やエンタメ等のサービスにおいて売上が減少しておりますが、一方でテレワークの拡大に伴いカフェテリアプラン全体の利用が伸びました。その他、新規顧客の獲得や既存顧客からの受託業務も増加し、順調に推移いたしましたが、健康管理に関する事務代行サービスの強化と今後の需要への対応のための増員等により費用が発生しております。

また、前第1四半期連結会計期間におきまして、一過性の大型システム開発案件の受注がありましたが、当第1四半期連結会計期間および第2四半期連結会計期間において同様の大型システム開発案件の受注はございませんでした。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,214,030千円（前年同四半期比4.3%増）、営業利益は342,085千円（同10.3%減）、経常利益は331,317千円（同10.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は212,008千円（同12.3%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

バリューカフェテリア事業

当第2四半期連結累計期間は、既存顧客によるバリューカフェテリア[®]サービスの利用が伸び、健診代行や健康管理関連事業では、新規顧客の獲得と既存顧客からの受託業務の増加により取扱業務が拡大したことから関連収入が増加しました。また、前第1四半期連結会計期間におきまして、一過性の大型システム開発案件の受注がありましたが、当第1四半期連結会計期間および第2四半期連結会計期間において同様の大型システム開発案件の受注はございませんでした。これにより、売上高は1,716,589千円（前年同四半期比2.2%増）、営業利益は523,078千円（同7.3%減）となりました。

HRマネジメント事業

当第2四半期連結累計期間は、前期に受注した健康保険組合の設立支援コンサルティングの継続対応に加え、新規設立の健康保険組合運営支援業務等の受注が増加しました。これにより、売上高は497,440千円（前年同四半期比12.4%増）、営業利益は120,857千円（同16.0%増）となりました。

*「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

（2）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は2,115,909千円（前連結会計年度末は3,143,569千円）となり、1,027,659千円減少しました。これは、現金及び預金が1,050,927千円減少したことが主な要因です。固定資産は9,054,873千円（前連結会計年度末は8,686,382千円）となり、368,491千円増加しました。これは、事業用固定資産取得により有形固定資産のその他（純額）に含まれる建設仮勘定が511,148千円増加したこと、投資その他の資産に含まれる投資有価証券が148,803千円減少したことが主な要因です。これらの結果、総資産は11,170,783千円（前連結会計年度末は11,829,951千円）となり、659,168千円減少しました。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は2,239,163千円（前連結会計年度末は3,519,860千円）となり、1,280,696千円減少しました。これは、支払代行業務の繁忙期を過ぎたことにより預り金が1,194,409千円減少、買掛金が66,331千円及び未払法人税等が70,275千円減少したこと、短期借入金が24,696千円増加したことが主な要因です。固定負債は6,246,923千円（前連結会計年度末は5,716,263千円）となり、530,659千円増加しました。これは、事業用固定資産取得のための新規借入等により長期借入金が527,273千円増加したことが主な要因です。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は2,684,695千円（前連結会計年度末は2,593,827千円）となり、90,868千円増加しました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純利益212,008千円、配当金118,385千円の支払い等によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,050,927千円減少し、1,313,283千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は1,033,231千円（前年同四半期は168,988千円の使用）となりました。これは主に預り金の減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は460,014千円（前年同四半期は230,045千円の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出及び無形固定資産の取得による支出と投資有価証券の売却による収入によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は442,318千円（前年同四半期は120,179千円の使用）となりました。これは主に長期借入れによる収入と配当金の支払いによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の連結業績は、新型コロナウイルスの感染拡大により主にバリューカフェテリア事業において厳しい事業運営を強いられる展開ではありますが、前期に引き続き働き方改革や健康経営の推進を受けて需要が拡大している健康管理各種サービスを展開するバリューカフェテリア事業が当社グループ全体の売上高・利益を牽引いたしました。現時点においては、当第2四半期の業績を踏まえ、下期の動向等を精査中であり、前回公表予想を据え置くことといたします。なお、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (2019年12月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,364,210 | 1,313,283 |
| 売掛金 | 408,552 | 432,380 |
| 商品 | 1,598 | 1,785 |
| 仕掛品 | 4,058 | 2,411 |
| 貯蔵品 | 31,288 | 23,020 |
| その他 | 333,861 | 343,028 |
| 流動資産合計 | 3,143,569 | 2,115,909 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 836,223 | 816,308 |
| 土地 | 6,224,802 | 6,224,802 |
| その他(純額) | 527,289 | 1,040,385 |
| 有形固定資産合計 | 7,588,315 | 8,081,496 |
| 無形固定資産 | 304,782 | 322,784 |
| 投資その他の資産 | 793,283 | 650,592 |
| 固定資産合計 | 8,686,382 | 9,054,873 |
| 資産合計 | 11,829,951 | 11,170,783 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 110,480 | 44,149 |
| 短期借入金 | 256,335 | 281,032 |
| 未払法人税等 | 204,028 | 133,752 |
| 預り金 | 1,630,672 | 436,263 |
| その他 | 1,318,342 | 1,343,965 |
| 流動負債合計 | 3,519,860 | 2,239,163 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 5,547,610 | 6,074,883 |
| 株式給付引当金 | - | 4,211 |
| その他 | 168,653 | 167,829 |
| 固定負債合計 | 5,716,263 | 6,246,923 |
| 負債合計 | 9,236,124 | 8,486,087 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 529,344 | 532,571 |
| 資本剰余金 | 573,256 | 600,408 |
| 利益剰余金 | 1,740,260 | 1,833,883 |
| 自己株式 | △317,437 | △341,362 |
| 株主資本合計 | 2,525,424 | 2,625,499 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 66,323 | 53,992 |
| その他の包括利益累計額合計 | 66,323 | 53,992 |
| 新株予約権 | 2,079 | 5,203 |
| 純資産合計 | 2,593,827 | 2,684,695 |
| 負債純資産合計 | 11,829,951 | 11,170,783 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 2,122,668 | 2,214,030 |
| 売上原価 | 1,263,785 | 1,368,246 |
| 売上総利益 | 858,883 | 845,783 |
| 販売費及び一般管理費 | 477,565 | 503,698 |
| 営業利益 | 381,318 | 342,085 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 5 | 5 |
| 受取配当金 | 3,409 | 3,627 |
| 補助金収入 | 3,438 | 6,250 |
| 投資有価証券売却益 | - | 938 |
| その他 | 1,095 | 2,135 |
| 営業外収益合計 | 7,948 | 12,956 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 19,389 | 19,689 |
| その他 | 1,739 | 4,036 |
| 営業外費用合計 | 21,128 | 23,725 |
| 経常利益 | 368,138 | 331,317 |
| 特別利益 | | |
| 新株予約権戻入益 | 498 | - |
| 特別利益合計 | 498 | - |
| 税金等調整前四半期純利益 | 368,636 | 331,317 |
| 法人税等 | 126,898 | 119,309 |
| 四半期純利益 | 241,738 | 212,008 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 241,738 | 212,008 |

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 241,738 | 212,008 |
| その他の包括利益 | | |
| 其他有価証券評価差額金 | 14,021 | △12,330 |
| その他の包括利益合計 | 14,021 | △12,330 |
| 四半期包括利益 | 255,759 | 199,677 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 255,759 | 199,677 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | - | - |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 368,636 | 331,317 |
| 減価償却費 | 69,439 | 84,346 |
| 敷金及び保証金償却額 | 4,528 | 1,984 |
| 株式給付引当金の増減額(△は減少) | - | 4,211 |
| 受取利息及び受取配当金 | △3,414 | △3,632 |
| 補助金収入 | △3,438 | △6,250 |
| 支払利息 | 19,389 | 19,689 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | - | △938 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △43,505 | △23,827 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 603 | 9,727 |
| リース債務の増減額(△は減少) | 37,761 | △4,884 |
| リース投資資産の増減額(△は増加) | △38,600 | 4,407 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 22,822 | △66,331 |
| 預り金の増減額(△は減少) | △590,728 | △1,194,409 |
| その他 | 92,431 | 7,089 |
| 小計 | △64,073 | △837,501 |
| 利息及び配当金の受取額 | 3,414 | 3,632 |
| 利息の支払額 | △19,393 | △19,655 |
| 法人税等の支払額 | △92,373 | △185,956 |
| 補助金の受取額 | 3,438 | 6,250 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △168,988 | △1,033,231 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △111,487 | △532,073 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △66,342 | △63,456 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △56,616 | △14,777 |
| 投資有価証券の売却による収入 | - | 146,253 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △1,880 | △929 |
| 預り保証金の返還による支出 | △7,310 | - |
| 預り保証金の受入による収入 | 13,591 | 4,968 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △230,045 | △460,014 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | - | 63,332 |
| 長期借入れによる収入 | 161,700 | 560,948 |
| 長期借入金の返済による支出 | △110,732 | △72,310 |
| ストックオプションの行使による収入 | 9,750 | 6,408 |
| 新株予約権の発行による収入 | - | 3,168 |
| 自己株式の売却による収入 | - | 84,000 |
| 自己株式の取得による支出 | △87,990 | △84,000 |
| 配当金の支払額 | △92,047 | △118,319 |
| その他 | △860 | △908 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △120,179 | 442,318 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △519,213 | △1,050,927 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,900,124 | 2,364,210 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,380,910 | 1,313,283 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結損益 計算書計上額 (注)2 |
|-----------------------|------------------|----------------|-----------|-------------|---------------------------|
| | バリューカフエ テリア事業 | HRマネジメン ト事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,680,149 | 442,519 | 2,122,668 | — | 2,122,668 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 1,680,149 | 442,519 | 2,122,668 | — | 2,122,668 |
| セグメント利益 | 564,412 | 104,225 | 668,638 | △287,319 | 381,318 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△287,319千円は、各報告セグメントに配賦不能な全社費用であり、当社の管理部門にかかる費用であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結損益 計算書計上額 (注)2 |
|-----------------------|------------------|----------------|-----------|-------------|---------------------------|
| | バリューカフエ テリア事業 | HRマネジメン ト事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,716,589 | 497,440 | 2,214,030 | — | 2,214,030 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 1,716,589 | 497,440 | 2,214,030 | — | 2,214,030 |
| セグメント利益 | 523,078 | 120,857 | 643,936 | △301,850 | 342,085 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△301,850千円は、各報告セグメントに配賦不能な全社費用であり、当社の管理部門にかかる費用であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。